



KIRARIRA

NPO 通信

第4回

「きらめきひな祭り」

ひな祭りは、雛人形を飾って子どもの健やかで幸せな成長を祈る節句の伝統行事、その起源は平安時代にさかのぼり、雛人形が子どもの身代わりとなつて事故や病気などの災厄から守ってくれると考えられて全国的に広まったといわれています。

各地の習わしによつて人形やひな祭りの様式など独特なものがあるようですが、雛飾りは、立春(2月4日前後)頃から2月24日頃までに飾り付け、新暦あるいは旧暦の節句が終わるとすぐに片付けることといわれているようです。

今年も「哲西きらめきひな祭り」が2月24日(日)から3月3日(日)まで、きらめき広場 哲西市民ギャラリーで開催されます。

今回は第4回ですが、実行委員会の皆さんの尽力で年々賑やかなひな祭りに成長し、遠方からも大勢の皆さんが訪れていただく初春の大イベントとして有名になってきました。

今年は、新見市でも哲西地域周辺にのみ伝えられている三次人形(土製)に重点をおいて、地域に眠っている雛人形を集めて飾りたいと準備が進められています。

地域が力を合わせる「きらめきひな祭り」がさらに盛況になるように、地域みんなが参加して、子ども達の健やかで幸せな成長を祈つてあげたいものです。

● 絵手紙愛好家の作品





第10回 きらめきクリスマス コンサート

12月23日、きらめき広
場・哲西で「きらめきク
リスマスコンサート」が開催さ
れました。
人の心と体を癒す音楽を
通して輪が広がり、仲間が
増えることを願っています。
ぜひ、皆さんも参加して
ください。



見たい・知りたい・伝えたい!

みんなの広場

Kirairira
News

クリスマス

Christmas



12月23日、畑木
地区社会福祉協
議会（会長 福田哲
也）は畑木集会所
で第4回クリスマス
会を開催しました。
この日は、子ど
もからお年寄りま
で大勢の参加があ
り、会食やゲーム
などで楽しく親睦
を深めることが出
来ました。

畑木・ クリスマス会



ミニデイサービス 老人クラブニコニコ会

12月19日、老人クラブニコニコ会
（会長 林繁男）は文化伝習館でク
リスマス会を開催しました。

この日は、哲西町診療所の鈴木
医師から「認知症を知りましょう」
と題しての講演も行われ、参加者
は有意義な時間を過ごしました。

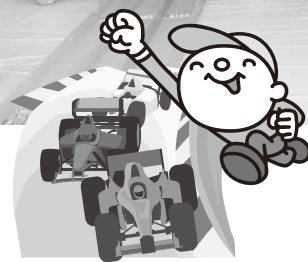




Yonago National College of Technology have created a robot and Mini 4WD came to Tessei!



1/12



この催しは、哲西つ子わくわく体験するンジャー実行委員会（代表 佐伯雅樹）が、NPOきらめき広場、哲西図書館、哲西公民館の協力を得て開催しました。

この日は、高専生の制作したセンサーで動く競技用のロボットの実演と体験、ミニ四駆の制作と大会が行われ、参加者は、もの作りの楽しさを存分に味わっていました。

米子高専のロボットと
ミニ四駆が

きらめき広場

・哲西に

やって来た！





12/19●お正月飾りを作ったよ!

子育てをしておられる方、どなたでも参加できますのでお子様と一緒に遊びにおいでください。みんなで楽しみながら子育てをしましょう。
子育て中の方なら、どなたでも参加できます

哲西子育て広場

担当
荒木

市の委託を受けNPOきらめき広場が運営

毎週月、水、金曜日 10:00～15:00
月1回土曜日 10:00～12:00



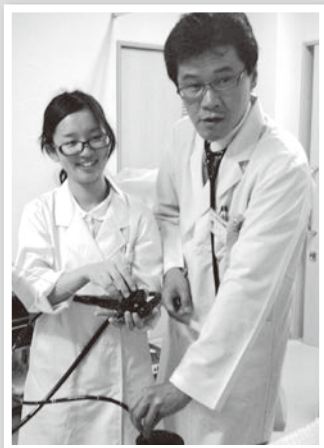
12/15●クリスマスケーキを作ったよ。



2月の
予定

- 9日(土) 10:00～12:00 プラバン工作・ボールであそぼう
- 13日(水) 10:00～ ちょこっとクラフト ● 内容/ひなかざり作り
- 18日(月) お話会 ～絵本であそぼう～

行事に参加しなくても自由に遊べます。



哲西町診療所 森田さん実習の様子

2月の担当医表

(岡山光生病院から)

5日(火)	高畑(内科)	呼吸器・循環器
12日(火)	土持(外科)	腹部外科・血管外科
29日(火)	藤原(内科)	消化器(内視鏡)
26日(火)	土持(外科)	腹部外科・血管外科

*理学療法士によるリハビリは毎週火曜日です。

*受診希望の方は、あらかじめご連絡ください。

内科

早期体験実習

岡山大学医学部の1年生2名が1週間ずつ、当診療所で早期体験実習をされました。今号では、昨年9月に來られた、森田 詩織さんからの感想を紹介いたします。

私は実習の目標として、地域で必要とされる知識の幅広さを感じる、患者さんまた医療従事者間の会話のあり方について学ぶ、地域医療を担うものとして信頼を得て、ずっと信頼関係を保つ姿勢を知る、の3つをあげていました。実習は想像していたより知らないことや新しい発見が多く、この3つの目標を意識することは少なかつたです。しかし目標以上に得られたものは多かつたです。

哲西町診療所の実習は大きく医療現場の体験、保健福祉現場の体験、地域とのつながり体験、講義に分けられ、以下のとおりでした。

まず、待合で血圧測定をしながら問診をしました。風邪の方や、骨粗鬆症の注射の方、がんを経験した方などいろいろな方と話をしました。症状もあつてつらいなか無知な1年生の私のために病のことや哲西での生活について皆さんが答えてくださり、温かさを感じました。「いつもの薬をもらうだけなのに、順番を待つて、上から下まで診察を受けないといけない」と困ったように言われる方もおられました。しかし、薬をもらいに行くだけなら車で10〜15分行った先の新見市内あるいは東城町の医療機関でも可能だけれど、哲西町診療所に來ているので、やはり患者さんは哲西町診療所を信頼しているのだと思いました。

胃カメラ、エコー、レントゲン、CTの見

学・体験もしました。レントゲンやCTは病院のように放射線技師がいるわけではなく、看護師がセッティングや説明、現像を行っていました。紙カルテを用いているし、レントゲンもフィルムであり、CT画像もフィルムに印刷していたため、そこが岡大病院や、前週実習に行つた湯原温泉病院とはだいぶ違う点でした。夜間など看護師がいない時は医師がすべて行うので、しっかりと機械のことも知っていなければできないことがわかりました。

エコーは幾人かの患者さんに実際にあてるといふ行為をさせて頂きました。甲状腺、肝臓、腎臓、血管など、いろいろな臓器をみていてすごいと思いましたが、まだ臓器なのか影なのか判別もつかないので、いつも診察で写したいものを見つけている先生方のすごさがわかりました。自治医科大学から來られていた研修医の岡部先生に「体の構造を自分で立体的に思い浮かべながら当てないと、うまくうつせない」ということを教えて頂き、エコーで勝手に映るのではないことを知りました。

訪問診療にも同行しました。そこで訪問診療と往診の違いを初めて知りました。訪問診療は月に何回と計画が立てられて行われます。家に訪問することで症状だけでなく生活も見ることが出来ます。トイレへは押し車があれば行けるが、廊下と部屋の境の段差を埋めるスロープが必要、スロープをつけるのに市から補助金が出るからと、そこまでサポートするのかが驚く点が多かつたです。いざという時にすぐに頼れる医師が近くにいることで、病院に入院ではなく、できるだけ住み慣れた家で過ごしたいという方々の希望がかなえられていることがわかりました。いつもは離れて暮らす家族も町に頼れる医者があることを知って住み慣れた家

に帰る事を了承してくれるらしく、やはりそういう点でも無医村は困ることが分かりました。

尿検査、呼吸器機能検査もしました。診療所内で行われる血液検査も検査技師がいるわけではないので検査機器を使うのは看護師です。診療所の業務になれてしまえば当たり前のことかもしれないませんが、看護師の要求される仕事の多さに驚き、またそれを正確かつ迅速にこなす看護師のプロ意識も感じました。

薬を処方箋に従つて出すのに、分包機を使ってみました。患者さんの状態に合わせて例えば、種類が多いから飲み忘れてしまう、量は外だから持つていき忘れるなど、カルテや本人によく聞いて分包にしたり忘れにくい飲み方を医師に相談したりと看護師さん曰く、患者さんの生活に寄り添えてやりがいのある部分だそうでした。

医療事務も見学しました。医療行為はこの事務さんによる医療報酬請求をしなければ公費負担の残り7割あるいは9割はお金になりません。また医療費の他に介護保険からおられるお金もあるため、別途計算しなければなりません。その知識、技術を面倒だとマイナスにとらえるのではなく、自分のスキルアップになるととらえ、また患者さんを必要以上に待たせることのないよう素早く計算をしていく姿はまさにプロと感じました。

ミニデイ健康教室の見学もさせて頂きました。各地域の集会所を1年に一度医師と看護師で訪問し医療の講義をして、医療への関心を高めてもらうこと、再び無医町にならないためには地域住民も医療を支える意識が欠かせないという考えから、ずっと行われている。町のひとの医療への関心や自分の意見がはつきりしていると感じていたのは、このような活動がずっと行われてきたからな

のだと納得しました。

役場、消防署、認定こども園、小学校、産業医をしている松陽産業への訪問もしました。普段の生活ではのぞけない救急車や消防車の中、金属パンチング工場、また幼稚園と保育園が一緒にある認定こども園を見学させてもらいました。産業医についても、国の決まりに従つて操業するためには定期的に見回りし、従業員の健診もできる診療所というのは必要不可欠で、働き口を提供してくれる工場もまた大切で、といったつながりを見ることができました。

哲西町の皆さま、日常の忙しい業務の中たくさんの方のために時間をさいて頂いて本当に感謝しています。哲西町診療所の皆さんは、仕事にやりがいを感じているとよく口にされていますが、見ていて分かるほどでした。学生の私にとつて初めて目にする日々のハードな診療業務が続けられているのは、そのやりがいがあるからというのかわかりません。しかし何と言つても皆さんが同じ方向を向いて一致団結しているのがとても伝わってくる職場でした。

まだ何の専門知識ももつておらず、一般的な医療機関がどういうものか自分で通つたことのある病院や診療所くらいしか知らないため、何をどういう視点で見ればいいのか分からないけれど、この哲西はとにかくスタッフが地域を支える熱い思いを持つていらつしやる、それが体で感じられる場所でした。また、町の方の医療体制また医師を地域で支え無医町に再びなることのないようにという関心が高く、そういった点も勉強になったと思います。

ありがとうございました。



とぴつく診療所





認定
こども
園



老人クラブのおじいちゃん、おばあちゃんととんどやきをしました。

うさぎ組

スルメって
ちょっとかい!



矢神
小学校

自作紙芝居で学ぶ

矢神小学校1・2年生は、この度自作の紙芝居で人権についての勉強をしました。

この紙芝居(タイトルは「本の木」)は、人権擁護委員の川上三朗さん(前哲西中学校長)の自作で、ストーリーは川上さん、絵は娘さんによるものだそうです。

巨大な一本の老木(おじいさん)の目を通して、昆虫を初めてする生き物たち相互の関わりや、そうした生き物たちを慈しむおじいさんの優しさを描いたストーリーに、子どもたちは聴き入っていました。

紙芝居の終了後、子どもたちに感想を尋ねました。子どもたちの感想には、おじいさんの優しい気持ちや、蛇に雛を襲われた場面の親鳥の悲しさにふれたものなどが出されていました。

人権学習という難しく感じられます

が、相手を理解し、尊重しようとする心の大切さに、おじいさんの心を通してふれることができたとように思います。

野馳
小学校

注連飾り作り

昨年12月、3年生が注連飾り作りに挑戦しました。講師は、畑木の「竹本 弘」さんです。

まず、見本を見てやる気を高めました。そして、説明を聞きいよいよ挑戦です。

しかし、講師の先生のように簡単にはいきません。「言うは易く行うは難し」ならぬ「見るは易く行うは難し」です。

でも、丁寧な指導のお陰で、四苦八苦しながらも、だんだんとわらをなう手が様になつていきました。そして、徐々に形も整っていきました。

しかし、時間の関係で、仕上げは講師の先生が持ち帰ってしてくださいました。みかん、わら等も用意してくださいいたため、正におんぶに抱っここの注連飾り作りでした。

翌日、届けてくださったお飾りに、我先にと手を出す子ども達。見違えるほどの仕上がりに、全員が満面の笑顔でした。きっと、お飾りと共に、すばらしいお正月を迎えたことと思います。

竹本さん、ありがとうございました。

哲西
中学校

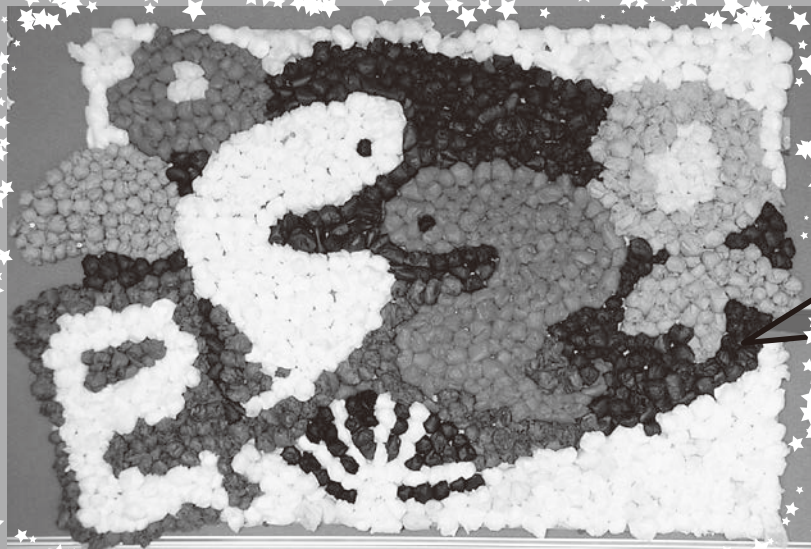
人権について考える

12月4日(火)から一週間は人権週間でした。毎年この時期には人権について全員で考える機会を設けていますが、今年は「権利の熱気球」という題材を使って集会活動を行い、その様子を学校評議員の方にも見ていただきました。

示された個の権利について、「無くてもよい権利」「大事な権利」についてまず自分で考え、その後毎に意見交換を行い、権利について深く考えさせるとともに、互いの人権を尊重し合うことの大切さについても考えさせました。

また当日、生徒会が人権標語の作成を呼びかけ、後日作成してできた標語を生徒玄関に掲示しました。





新見市立哲西図書館
TEL94-2110 FAX94-2100

休館日のお知らせ
・ 年中無休です
[年末年始、蔵書点検日を除く]

哲西荘の展示

哲西荘のみなさんが、掲示してくださいました。いつもありがとうございます。

子ども映画会

日時 2月9日(土) 14:00～
場所 きらめき広場・哲西
哲西図書館
ブラウジングコーナー
内容 DVD
「森のなかまたち」



今月の展示本

◎展示コーナー〈バレンタイン〉

たったひとつの本
命チョコや、た
くさんの友チョコ! 作
る楽しさや贈る喜
びのお助け本を展
示しています。



◎児童コーナー〈冬〉

心がぽかぽかになる、冬の絵本を
集めました。



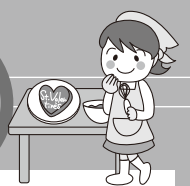
てせいようしんりょうしょうかい
哲西町診療所紹介



哲西図書館入口に哲西町診療所
の情報掲示パネルを設置しまし
た。ぜひ、ご覧ください。

新見図書館で岡山県立図書館の利用者カードが作れます。

(岡山県内在住か通勤通学の方)



●ご寄付ありがとうございました

(敬称略)

■香典返し

- 伊藤 敏治(亡父芳己) 上神代
佐藤地区へ金一封
佐藤集会所へ金一封
老人クラブむつみ会へ金一封
- 加藤 露子(亡夫龍祐) 上神代
老人クラブ三光会へ金一封
- 佐々木幸子(亡夫豊) 矢田
老人クラブニコニコ会へ金一封

- 池田 友行(亡父幹夫) 上神代
老人クラブ協和会へ金一封

■見舞返し

- 小山 元代 上神代
老人クラブ協和会へ金一封
- 富部 省二 上神代
下タ集会所へ金一封
- 哲西図書館へ本を寄贈くださった方々
- 宮田 泰枝 上神代
- 落合 裕子 東城町
- 赤木 百恵 神石高原町

●哲西荘へご寄付ありがとうございました

(敬称略)

■一般寄付

- 田口石油興業(株) 山陽新聞
- 松陽産業(株) 備北民報
- 妹尾観光バス・妹尾タクシー 備北民報
- いくま石油(株) 山陽新聞



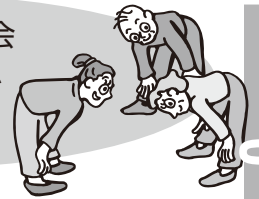
平成25年度 財団法人田辺育英会 奨学生募集



- 対象者…経済的理由により修学の目的を達することができない高等学校・工業高等専門学校・短大・大学・大学院・専修学校専門課程等に進学、在学する学生。
- 応募資格…岡山県内に本籍を有する学生又は10年以上県内に居住する世帯の学生で、品行方正・思想穏健・学業成績優秀・身体精神健全であって成業の見込みがある者。
ただし、他の奨学金を受けていないことが条件。
- 奨学金貸与月額
高等学校…14,000円
短大・工業高等専門学校・専修学校専門課程……………25,000円
大 学…33,000円／大学院…35,000円
- ・無利子で貸与
- ・卒業1年後から10年均等償還
- 貸与期間 正規の最短修学年限
- 応募手続…田辺育英会事務局(新見市哲西町矢田 NPOきらめき広場内)で、応募書類を受け取り、同事務局へ提出してください。
- 応募締切 平成25年4月20日(土)
- 決定…5月上旬に奨学生選考委員会において選考のうえ決定し、本人あてに通知します。
詳しくはNPOきらめき広場事務局まで



社会福祉法人 哲西福祉会 介護職員・栄養士を 募集しています



哲西荘では職員を募集しています。
介護に興味のある方、やる気のある方、私達と一緒に働いてみませんか?明るく楽しい雰囲気働きやすい環境です。

【お問い合わせ】

特別養護老人ホーム哲西荘 ☎94-3533

糖尿病の講演会のお知らせ

知っておこう 糖尿病

～糖尿病ってどんな病気?何に気をつけたらいいの?～
今一度知って健康管理に活かしませんか～

どなたでも参加できます。
お誘い合わせの上お越しください。

日時 平成25年2月6日(水) 14:30～15:30
場所 きらめき広場・哲西 第1研修室
内容 講演「糖尿病って???」

～糖尿病のいろいろなこと～
講師 哲西診療所 鈴木忠弘先生

参加費無料

主催 新見市愛育委員会哲西支部

問合せ 哲西支局地域振興課 TEL94-2111

問合せ先

NPOきらめき広場 事務局 〒719-3701岡山県新見市哲西町矢田3604
TEL(0867)94-2143 or 090-8994-7068 FAX(0867)94-2100
HP:<http://www.npo-kirameki.jp/> E-mail:post@npo-kirameki.jp